

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市横越総合体育館（プールなし）				
管理者名	新潟市開発公社グループ	指定期間	平成26年4月1日	～	平成31年3月31日
新潟市主管課	江南区 地域課				
所在地	区名	江南区	住所	新潟市江南区いぶき野1丁目1番1号	
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	竣工年月日 平成6年12月1日 敷地面積 17,207.83㎡ 建築面積 4,068㎡ 延床面積 4,823㎡ 構造 鉄筋コンクリート造2階建・一部鉄骨造 主要施設 アリーナ（バスケットボール2面／バレーボール2面 卓球台24台／バドミントン8面） 剣道場（263㎡） トレーニングルーム（トレーニング機器各種） ランニングコース（1周180m） 観覧席 固定500席・会議室・ミーティングルーム・健康相談室等 芝生広場，駐車場（142台，障がい者用・6台），駐輪場				

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り，市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設置。
管理・運営に関する基本理念，方針等
(1) 新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき，スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するよう管理運営を行うこと。 (2) 公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに，住民サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3) 利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4) 利用者に対し，安全で快適な環境を提供すること。 (5) 新潟市個人情報保護条例に基づき，個人情報の保護を徹底するとともに，業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6) 効率的かつ効果的な管理運営を行い経費削減に努めること。 (7) 法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8) 指定管理者制度を理解し，実践すること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	・月間ホームページ等による情報提供更新1回以上 ・施設利用者への広報誌・情報誌・チラシ等の発行 月1回以上	・月2回 ・月2回	B	概ね目標値を達成したことは評価できる。指定管理者のHP等を活用した情報発信の充実を望む。
	基準利用者数の達成	・年115,000人以上	108,262人	C	共通定期などの影響を受けた。次年度は現状をふまえた目標設定をする。
	基準稼働率の達成	・アリーナ 75%以上 剣道場50%以上 *上記自主事業含む	アリーナ80.2% 剣道場55.9%	A	目標値を大きく達成したことは高く評価できる。
	トレーニングルーム初回者講習会の実施	・週2回以上	年135回	A	目標値を大きく達成したことは高く評価できる。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで満足度 5段階中3以上が70%以上 (教室参加満足度・施設利用者満足度)	教室95.0% 施設91.2%	A	教室参加，施設への満足度でどちらも目標値を大きく達成したことは高く評価できる。
	スポーツ教室の・事業等の実施	・設置目的に合致した教室（年間）500コマ以上実施 ・教室参加者 年間 延10,000人以上	1,065コマ 12,852人	A	教室のコマ数，参加者ともに目標値を大きく達成したことは高く評価できる。今後も利用者ニーズに応えられる教室展開を望む。

	苦情・要望に関する対応	・苦情・要望は、14日以内に回答	適切	B	概ね評価できる。
財 務	市の収入	・施設使用料収入 年11,474,000円以上	9,719,455円	C	利用者の大幅な減少が使用料収入の減少に繋がった。利用者を増やす取り組みに期待する。
	管理運営経費の削減	・省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	日除けの設置	B	日除けの設置や節電などの取り組みは評価できる。
	業務の効率化	・施設利用者1人あたりのコスト400円以下	382円	B	目標値を概ね達成している。
業 務	他施設等の連携に関する理解	・他施設との連携会議を月1回以上開催	原則週1回館長会議を実施	B	館長会議や区とのミーティング参加など多方面で連携が図られたことは評価できる。館内の職員間で情報共有がさらに図られることを望む。
	人員計画の合理性妥当性	・業務基準書に定める以上の各種人員を配置	職員名簿による	B	概ね達成している。
	日常連絡の適切さ	・事故報告は、発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ・市からの質問事項等の〆切厳守	適切	C	〆切は遵守されていたが、事故、クレーム、日常連絡の報告体制を改善することを望む。
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業計画書・事業報告書提出の〆切厳守	適切	B	指定日時までに提出されている。
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易のもの即日。時間を要するものは1週間以内に対応改善	適切	B	改善指導なし。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・安全責任者の配置の有無 ・安全確保体制の確立の有無 ・防災訓練を年2回以上実施	管理業務マニュアル保有 消防訓練年2回実施	B	安全確保体制が確立されている。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・事件・事故対応マニュアルの作成や連絡体制の整備 ・補償を伴う重大事故発生件数 0件	管理業務マニュアル保有	C	重大な事故発生はないが、事件・事故報告時の連絡体制を改善する必要がある。
	地域連携・協力イベント等実施回数	・年1回以上	亀田まつり	B	横越地区の活動に積極的な協力を望む。
	関係法令の遵守	・コンプライアンス研修年1回以上実施	1回実施	B	概ね達成している。
	業務基準書等に定める事項の遵守	・業務基準書等に定める事項の遵守	適切	B	区の求める業務基準を概ね理解し業務を遂行している。
人 材	配置職員条件の充足	・業務基準書で定める以上の必要な資格や経験を有する職員を配置	職員名簿参照	B	必要な資格・経験を有する職員を配置している。
	知識や技能の向上	・業務用研修を1回以上実施 ・トレーニング指導に関するスキルアップ研修を年3回以上実施	業務用5回 トレーニング15回	A	目標以上の研修を行い、人材育成・技能向上に努めたことは高く評価できる。
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	適切	B	適切に遵守されている。

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

使用料の大幅な改定に備え、事前に入念な準備・告知をしたため、トラブルやエラーはなかった。ただ、利用者数は目標値を下回り(特に個人利用者においては、トレマシン2台を新規設置したものの大幅減)、施設使用料収入も昨年度を上回ったものの、目標値には達成しなかった。今年度は、離れていったお客様を取り戻すため、新規の受講生にむけたスポーツ教室PRの工夫他、ソフト面の充実を図り、スタッフ一丸となつての管理運営を目指したい。

所管課による総合評価(所見)

利用者数・使用料収入が減少したが、教室・施設への満足度は高い水準を維持していることは評価できる。次年度以降も利用者ニーズに応えた教室展開や、共同事業体という強みを生かしたPR、ソフト面の充実を期待する。また、関係機関への情報共有に努めること・職員間の連携を深め、より良い施設運営になることを望む。